

# 令和3年度 東中筋地区アンケート結果報告書

## 調査の目的

東中筋地域の課題や地域住民の皆さんが抱える困り事を把握し、東中筋地域座談会の今後の活動に活かしていくことを目的とする。

## 調査の概要

調査方法 東中筋地区区長会の協力のもと、広報等と一緒に各世帯に調査票を配布し、区長に提出してもらう方法で実施。

調査期間 令和3年12月～令和4年1月

回収状況	地区名	配布数	回収数	回収率
	江ノ村	41	0	0.0%
	森 沢	118	30	25.4%
	一本松	20	7	35.0%
	荒 川	32	14	43.8%
	楠 島	66	40	60.6%
	間	35	16	45.7%
	国 見	33	7	21.2%
	西ノ谷	10	7	70.0%
	全 体	355	121	34.1%

## 目 次

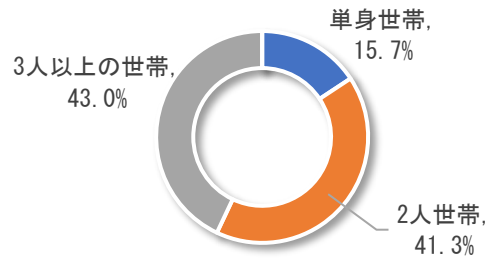
1	調査対象世帯（者）の属性	1頁
2	困り事の内容と傾向について	2頁
3	相談できる人の有無と傾向について	5頁
4	地域課題について	6頁
5	住みよい地域にするために必要な情報について	7頁
6	交流イベント参加意思と傾向について	7頁
7	その他意見等	10頁

# 1 調査対象世帯（者）の属性

世帯構成の内訳 [図表1-1] では、「3人以上の世帯」が43.0%と多く、次いで「2人世帯」が41.3%と多くなっています。単身世帯の性別 [図表1-1-①] では、「女性」が73.7%、「男性」が26.3%となっています。世帯の年齢構成 [図表1-2] では、「高齢者がいる世帯」が38.0%と多く、次いで「高齢者のみの世帯」が24.0%と多くなっています。

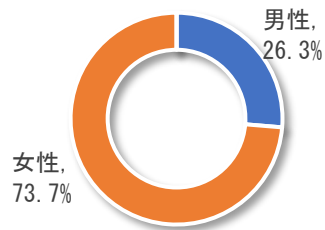
[図表1-1] 世帯構成

項目	件数	割合
単身世帯	19	15.7%
2人世帯	50	41.3%
3人以上の世帯	52	43.0%
無回答	0	0.0%
合計	121	100%



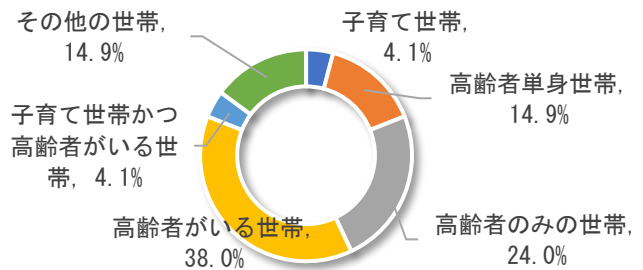
[図表1-1-①] 単身世帯の性別

項目	件数	割合
男性	5	26.3%
女性	14	73.7%
無回答	0	0.0%
合計	19	100%



[図表1-2] 世帯の年齢構成

項目	件数	割合
子育て世帯	5	4.1%
高齢者単身世帯	18	14.9%
高齢者のみの世帯	29	24.0%
高齢者がいる世帯	46	38.0%
子育て世帯かつ高齢者がいる世帯	5	4.1%
その他の世帯	18	14.9%
無回答	0	0.0%
合計	121	100%



※高齢者は、65歳以上としています。  
 ※子育て世帯は、0～18歳までの子どものいる世帯をカウントしています。

## 2 困り事の内容と傾向について

困り事の内容 [図表2-1] では、「草刈り」が44.4%と圧倒的に多く、次いで「ゴミ出し」が22.2%と多くなっています。「草刈り」に関連する記述回答では、重労働が故に身体的に大変になってきたという意見や、空き家周辺や放棄地の管理が出来ていない状況から困り事として表面化している状況が伺えます。また、世帯の年齢構成別の困り事の有無 [図表2-2] では、困り事が「ある」の割合が「高齢者単身世帯」で44.4%と多く、世帯人数別の困り事の有無 [図表2-3] では、困り事が「ある」の割合が世帯人数が増えるにつれて減少していることから、高齢者世帯や単身世帯では困り事が発生しやすい状況が伺えます。

[図表2-1] 困り事の内容

項目	件数	割合	
ゴミ出し	10	22.2%	10
買い物	2	4.4%	2
食事	1	2.2%	1
草刈り	20	44.4%	20
家や庭の掃除	2	4.4%	2
お墓の掃除	4	8.9%	4
移動手段	6	13.3%	6
その他	0	0.0%	0
合計	45	100%	

### [ゴミ出し]

#### ▼森沢地区

- ・ゴミ出しの場所が遠いからこれから先が不安です。

#### ▼一本松地区

- ・場所が遠い。

#### ▼荒川地区

- ・ゴミ出しの場所が遠い。
- ・資源ゴミだけ出し場所が遠い。

#### ▼間地区

- ・ゴミステーションの扉も開きが悪いし、天井も低く、腰を曲げてゴミ袋を入れなくてはいけないのが不便です。

#### ▼楠島地区

- ・分別ができていない人がいる。回収できない物を集会所に出している。
- ・ゴミ置き場まで行くのが遠く、高齢者には大変なので、家の前にしてほしい。

### [買い物]

#### ▼森沢地区

- ・免許証返上は目の前です。
- ・遠いのでタクシー。

### [食事]

#### ▼楠島地区

- ・配食サービス等あれば。

### [草刈り]

#### ▼森沢地区

- ・草刈機を使えないので人をお願いして刈ってもらっている。
- ・シルバー人材センターに年2回依頼しています。1回に41000円程の支払いで年間82000円程です。私にとっては高額の為、現在の状態を続けるのが困難になっています。

### [草刈り]

#### ▼森沢地区

- ・多い。
- ・足腰も良くないし 年齢とともに草刈機を背負いにくくなってきた。
- ・体が不自由でできない。

#### ▼一本松地区

- ・畑の周囲。

#### ▼楠島地区

- ・家の周囲、一番は部落の芝焼き等の参加は難しいこと。（男手がない、仕事で休みが合わない等）
- ・放棄地の管理（地権者）ができていない。2人とも高齢により、草刈が大変で今はお金を支払って草刈りをしてもらってますが年金では大変です。
- ・シルバーにお願いしているが、不満な点もある。でもそれは言えないので我慢している。
- ・自宅前の官有地の草が茂り、刈らざるをえない。

#### ▼間地区

- ・この地区に住んでいない方の土地の草ぼうぼう。

#### ▼国見地区

- ・家の周りの畑の草や竹、地主が管理していない。
- ・敷地が広いので、草刈りしてくれる人に困っています。
- ・道の草。

### [家や庭の掃除]

#### ▼国見地区

- ・換気扇、ガラス。

### [お墓の掃除]

#### ▼森沢地区

- ・墓までの登り階段がづらくなってきました。
- ・遠いので行けない。

#### ▼一本松地区

- ・高台にあるので！今は何とか済ましています！！
- ・現在は出来ますが、5～6年先無理になりそう。（坂道の為）

### [移動手段]

#### ▼森沢地区

- ・免許返上は目の前であり困っています。
- ・タクシー。

#### ▼一本松地区

- ・知人の便。ほとんどタクシー利用。

#### ▼楠島地区

- ・今は良いが、高齢になった時。

### [その他]

#### ▼森沢

- ・すべて将来不安要素、サギ等のTEL。
- ・裏の神社の木が倒れてきそうで怖い

#### ▼楠島地区

- ・特にないが、最近下半身の衰えがある。
- ・①犬のフン→フンの放置 ②イノシシが出るようになった→稲の被害 ○○家がなくなった時、全ての資産（土地・家・お墓）等の処分方法。
- ・道路の荒れが気になります。

#### ▼間地区

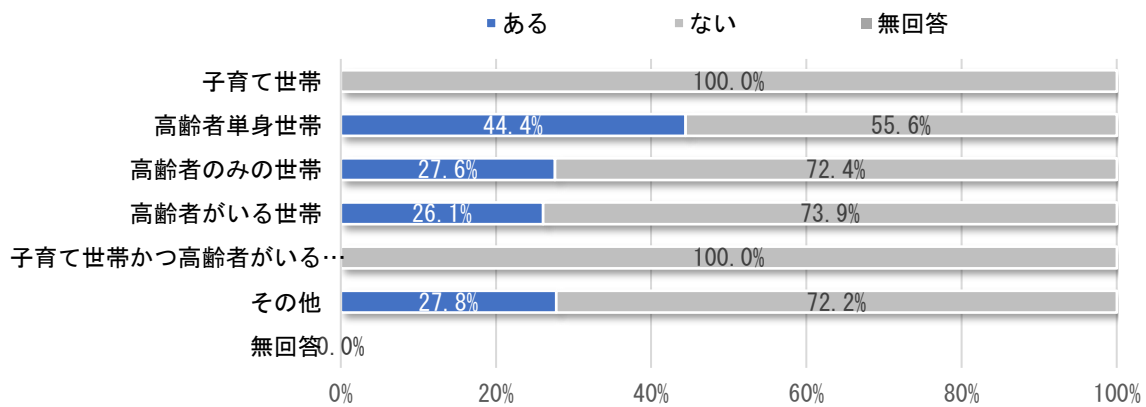
- ・山の木の手入れができていない方が多く日照りが悪い。

#### ▼西ノ谷

- ・今は車の運転ができるので大丈夫ですが、これから10年～20年先になるとすべてのことに困ると思います。（特にゴミ出し・草刈りなど）

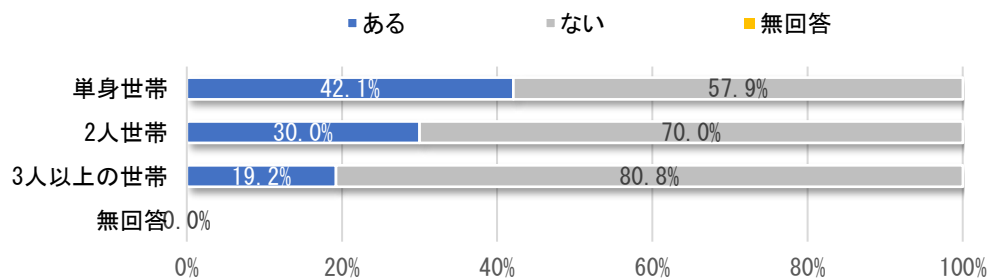
[図表2-2] 世帯の年齢構成×困り事の有無

項目	困り事の有無			合計
	ある	ない	無回答	
子育て世帯	0	5	0	5
高齢者単身世帯	8	10	0	18
高齢者のみの世帯	8	21	0	29
高齢者がいる世帯	12	34	0	46
子育て世帯かつ高齢者がいる世帯	0	5	0	5
その他	5	13	0	18
無回答	0	0	0	0
合計	33	88	0	121



[図表2-3] 世帯人数×困り事の有無

項目	困り事の有無			合計
	ある	ない	無回答	
単身世帯	8	11	0	19
2人世帯	15	35	0	50
3人以上の世帯	10	42	0	52
無回答	0	0	0	0
合計	33	88	0	121

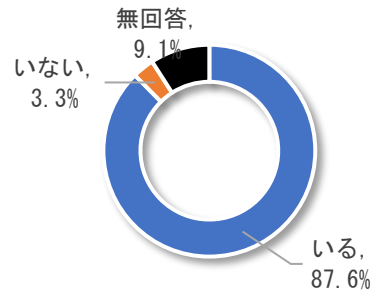


### 3 相談できる人の有無と傾向について

相談相手の有無 [図表3-1] では、相談相手が「いる」と答えた方が87.6%と多くなっています。一方で、「いない」と答えた方も3.3%と一定数見られています。世帯人数別の相談相手の内訳 [図表3-2] では、世帯人数が減るにつれて「家族」の割合が減少し、「知人や友人」「近所の方」が増加する傾向が見られています。

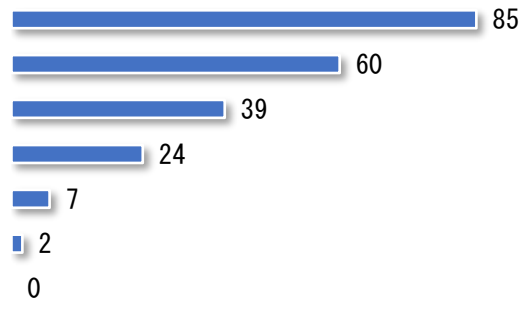
[図表3-1] 相談相手の有無

項目	件数	割合
いる	106	87.6%
いない	4	3.3%
無回答	11	9.1%
合計	121	100%



[図表3-1-①] 相談相手の内訳

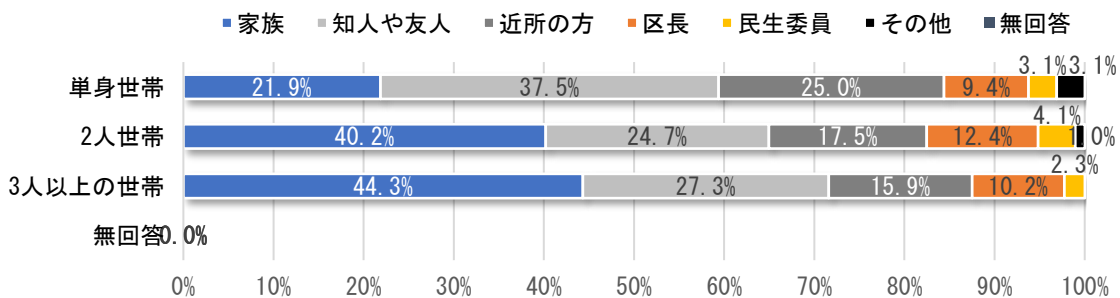
項目	件数	割合
家族	85	39.2%
知人や友人	60	27.6%
近所の方	39	18.0%
区長	24	11.1%
民生委員	7	3.2%
その他	2	0.9%
無回答	0	0.0%
合計	217	100%



その他の意見 ・ 兄弟 ・ 市役所 ・ 別居している子ども ・ 妹居

[図表3-2] 世帯人数×相談相手の内訳

項目	相談相手の内訳							合計
	家族	知人や友人	近所の方	区長	民生委員	その他	無回答	
単身世帯	7	12	8	3	1	1	0	32
2人世帯	39	24	17	12	4	1	0	97
3人以上の世帯	39	24	14	9	2	0	0	88
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	85	60	39	24	7	2	0	217



## 4 地域課題について

### ▼森沢地区

- ・空家の放置、隣地迄雑草木が繁り、タヌキ、ハクビシン又サルが来て留守の時は心配。
- ・自分で良く考える事だ。
- ・地区民の高齢者の割合が増えているので、地区行事活動が今までのようにできにくくなっている。若い人達に負担がかかっているかもしれない。
- ・犬・猫のフン問題、近隣の猫が納屋等に入る。
- ・犬等のフンはキチンと処理をしておられる方が大半ですが、中にフンをそのまま放置している方がいて、散歩のときに踏みそうなる時があります。
- ・高齢化が進展しており、住民同士の支え合いが重要になっている。独居老人や閉じこもりの高齢者に対する対応が求められる。
- ・健康福祉委員会の活動を通じて交流が図られているが、固定化されている。
- ・犬・猫のフン。（道に犬のフンが転がっている時があります、子猫が捨てられている）
- ・猫の問題。
- ・生活様式が以前と変わり、テレビ、スマホ、インターネット等で便利になったが、その反面住民同士の交流が無くなり、希薄化してきている。核家族化が進み、共同生活での助け合いが薄くなっている。ここの地区も高齢化が進んでいて、1人で生活している人がいる。皆で助け合っていかなければ孤立してしまう。
- ・地域の高齢化により出役に出てくれる人が少ない（限られている）猫のフン 人が減っているなので、地区行事や草刈りなどが難しくなっている。
- ・犬のフンをとる人ととらない人がいるのはとって人の意味がない。農機具についた土を道路に落とすのを気をつけてほしい。

### ▼一本松地区

- ・運動で歩くとき道の周囲に草が多い。また、犬のフンもあります。
- ・街路灯がなく、暗い。

### ▼荒川地区

- ・年々高齢化が進み、若い世代が少ない。区長等の役員のなりてがだんだん少なくなっている。（高齢化）

### ▼楠島地区

- ・農道に街燈が少なく、暗い。
- ・協同活動に出務する者が少なくなった。
- ・地区の活動に関して希薄化。
- ・生活用水を市道に流すようなことはやめてほしい。畑に流れ込んできて大変迷惑です。
- ・犬や猫のフン ゴミの出し方。
- ・環境整備、住民の高齢化、住民同士の希薄化。
- ・自分の家の前だけでも草を刈ってほしい。
- ・草やゴミを焼いている家庭があり、においが気になる。
- ・村内の交通案内。車のスピードのだしすぎに注意して、お互い安全運転、やさしさを心がけよう。

### ▼間地区

- ・住民同士の交流の希薄化。
- ・世帯の減少（跡継がない、高齢化）、住民同士の交流の希薄化（元々の住民、外部から入ってきた人との交流）、子供が少ない 道路端に犬のフン問題。
- ・草を刈ったりするのにも男の人が少なくなっているため、女性がもっといろいろできるようにならないといけない。

### ▼国見地区

- ・猫が増える。

### ▼西ノ谷地区

- ・猫を一軒でたくさんかっている人がいるので迷惑している。
- ・老人ばかりになっていくことで、地区がなくなると予測します。

## 5 住みよい地域にするために必要な情報について

### ▼森沢地区

- ・現在東中筋中学校が指定場所となっているが、台風時は堤防は車での運転は出来ないと思う、考慮されたい。
- ・特に1人住まいの高齢者について困っている事、不便な事等について、行政において聞き取りを行ない、対応できることがあれば支援をお願いしたい。1人で一生懸命生活をしているが、限度がある。
- ・災害時の避難について講組での話し合いをしたらと思います。
- ・昔から伝わっている災害に関する事項や地域の情報の共有。
- ・地震時の避難場所が分かりません。
- ・放送が聞きづらい。

### ▼一本松地区

- ・場所は分かっているがいざとの時に遠すぎて歩いては雨、風の中は無理だと思って不安に思っています。
- ・犬のフンが家のまわりに多い。

### ▼楠島地区

- ・みんなで地域を盛り上げるといった協調意識の啓発。
- ・災害発生時、高齢者優先の行動ができるか。
- ・ゴミステーションの利用地域※どこに住んでいる人がどこのステーションを利用しているか。

### ▼間地区

- ・災害が発生した時の避難先が分からない。
- ・災害時の片づけ等、援助その他。（地震・台風等）
- ・災害が発生しそうになった時の皆さんの準備状況を知りたい。避難するのかわからないのか、など。
- ・災害の種類により避難するのかわからないので特にこれといってありません。

### ▼国見地区

- ・老若男女に関係なく、楽しめる情報。
- ・災害が発生した時の避難先が分からない。

### ▼西ノ谷地区

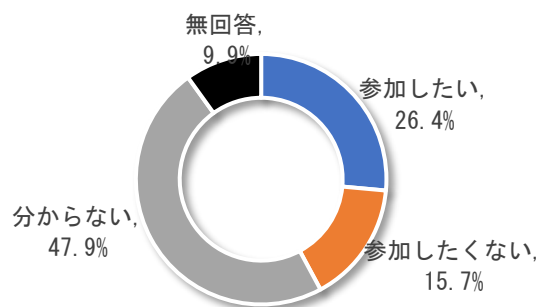
- ・情報は広報資料で足りていると思われませんが、集中豪雨等が発生しても市は予算がない（町づくり、農林課）とのことで何一つしてくれなくて頼れない。

## 6 交流イベント参加意思と傾向について

交流イベント参加意思 [図表5-1] は、「分からない」が47.9%と高く、「参加したい」が26.4%となっています。世帯構成別、交流イベントの参加意思 [図表5-2] では、「参加したい」の割合が「単身世帯」で36.8%と多くなっています。単身世帯の性別ごとの交流イベント参加意思 [図表5-4] では、「参加したい」の割合が「女性」50.0%に対し、「男性」では0.0%となっています。

[図表5-1] 交流イベント参加意思

項目	件数	割合
参加したい	32	26.4%
参加したくない	19	15.7%
分からない	58	47.9%
無回答	12	9.9%
合計	121	100%



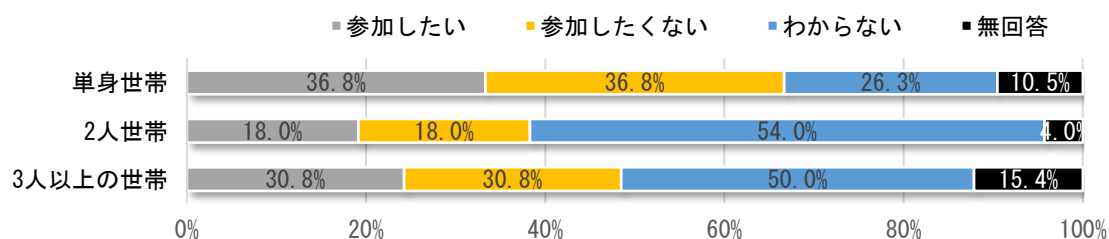


## 参加したいイベントの意見

- ・高齢になると遠くに外出することが億劫になるので、地域での小規模なイベントの方が参加しやすいかも？年齢層によって違うとは思いますが。
- ・住民同士の交流は必要と思う。
- ・ウォーキング活動 夕涼み会、花火 夕涼み会など。ただし準備する人、片付ける人は大変だと思います。
- ・参加したいとは思いますが、高齢の為ほとんど参加できません。
- ・屋外でのスポーツ。野焼き、大好き。
- ・イベント内容により参加、不参加！今の所これといったものは思いつきませんが！！
- ・わなげ大会、グランドゴルフ大会。
- ・大勢の人の中へ行きたくない。神経をつかうのですごく疲れる。
- ・飲み会。
- ・もちつき。
- ・夏祭りなど。
- ・コロナ禍で中止になっている夏祭り、秋祭り。
- ・産業祭的なイベント。
- ・愛ハピネスのあったかふれあいセンターの事業。
- ・わなげ大会等。
- ・高齢者が参加でき、楽しい時間を過ごせるお茶会。昔話に花が咲き、笑いが聞こえる所。

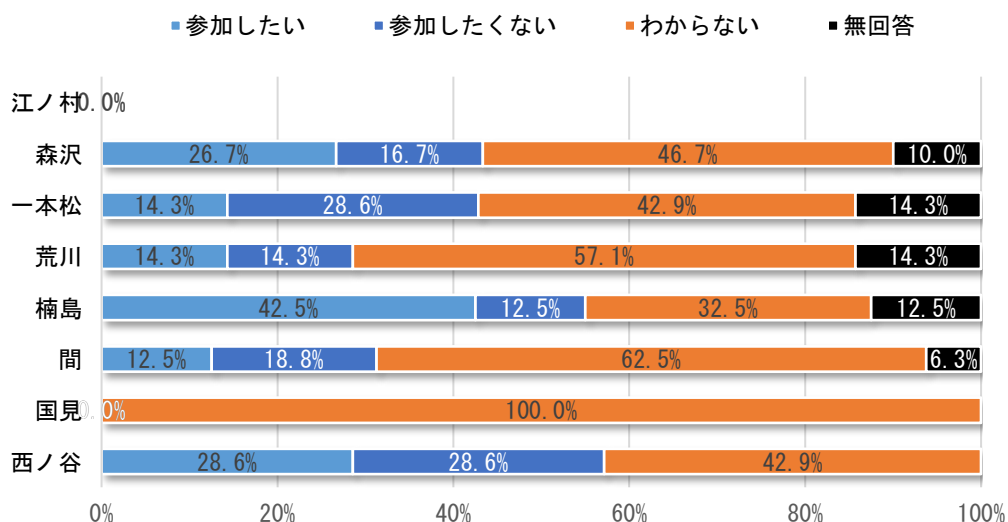
[図表5-2] 世帯構成 × 交流イベント参加意思

項目	交流イベント参加意思				合計
	参加したい	参加したくない	わからない	無回答	
単身世帯	7	5	5	2	19
2人世帯	9	12	27	2	50
3人以上の世帯	16	2	26	8	52
無回答	0	0	0	0	0
合計	32	19	58	12	121



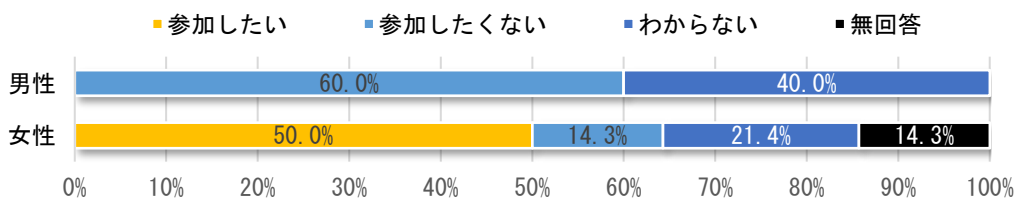
[図表5-3] 地区×交流イベント参加意思

項目	交流イベント参加意思				合計
	参加したい	参加したくない	わからない	無回答	
江ノ村	0	0	0	0	0
森沢	8	5	14	3	30
一本松	1	2	3	1	7
荒川	2	2	8	2	14
楠島	17	5	13	5	40
間	2	3	10	1	16
国見	0	0	7	0	7
西ノ谷	2	2	3	0	7
合計	32	19	58	12	121



[図表5-4] 単身世帯の性別×交流イベント参加意向

項目	交流イベント参加意思				合計
	参加したい	参加したくない	わからない	無回答	
男性	0	3	2	0	5
女性	7	2	3	2	14
無回答	0	0	0	0	0
合計	7	5	5	2	19



## 7 その他意見等

- ・人口減がこれからも続くと思う。当地域の小中学校の跡地利用が今一つ。地区民どう思っているか聞きたい。
- ・運転免許返上の年齢が近づいており、介護施設でお世話になるしか方法（生きる）がないのかと思うと生きがいがありません。施設に入れるかもわかりませんし、老々介護は目の前です。
- ・個人の権利は尊重しないとイケないですが、団体の中での個人の義務（協調）を忘れていないでしょうか。
- ・このアンケートのやり方、名前書かなくてもわかる。書きづらい。
- ・足が悪いので参加できない。
- ・老人や子どもを大切にしてもらいたい。
- ・自分の家が気をつけて周りを整備しても隣が何もやってくれないと困ることが多い。人家の近くはやはり草刈り等はやってもらいたい。
- ・今のところ困り事はありません。自分達がお手伝いできる事があれば声をかけていただきたい。
- ・東中筋中学校の休校後、中学校の使い方どうなっていくのか心配。西中学校への登下校、自転車でも可能なように安全な道路整備があればと。子どもたちが大きい中学校へ適応できるのか心配。
- ・各家庭に時間と畑があれば作物ができる。無駄にしないよう不定期でも販売できるような所（無人でも）できないものでしょうか？